

けて教えてくれた」と振り返った。

講演会は日本生活教育連盟石川サークルが「石川冬の集会」の一環で企画。県内外の教育関係者ら百人が参加し、二十七日まで教育実践について学び合う。

(小室亜希子)

「事故ない社会に」

コーン30個を寄贈

小松市に「イケガミ」

建設機械の販売やロードサービスを手掛ける小松市今江町の「イケガミ」が二十六日、半透明の素材でできたセキュリティコーン三十個を小松市に寄贈した。

コーンは同社が二〇一六年に開発し、内部に不審物があるかどうか外から確認



セキュリティコーンを紹介する池上佳織営業主任(右)と、和田慎司市長。小松市役所で

できる。底部には発光ダイオード(LED)電球を取り付け、用途に応じて五色から選べる。昨年の県のいしかわエコデザイン賞のフューチャー賞を受賞した。

市役所で贈呈式があり、同社の池上佳織営業主任が「現場に応じて色を変えられる。事故のない社会になるよう祈っています」と話し、感謝状を手渡した和田慎司市長は「すごくきれいで、町に安心感が出る」と応じていた。

コーンはJR小松駅周辺や通学路のほか、災害時などに使う。同社は東京五輪・パラリンピック組織委員会に、五輪での使用を申請している。(青山直樹)



児童養護施設へ 講演会収益寄託

小松、青少年未来塾

小松市内の飲食店関係者らでつくるボランティア団

本「青少年未来塾」の役員